

第1選択

浸透圧性下剤

- 塩類下剤:酸化マグネシウム
(酸化マグネシウム原末、錠)
- 糖類下剤:ラクツロース
(ラグノスNFゼリー、ピアーレシロップ65%)
- 高分子:ポリエチレングリコール
(モビコール)

NSTから
一言

酸化マグネシウムは、
高Mg血症に注意(腎機能低下者)。
併用注意薬多い→薬剤師に確認を!!
下剤ではありませんが大建中湯で
腸管蠕動の改善が期待できます。

浸潤性と刺激性の合剤
→当院で採用なし

レスキューとして

刺激性下剤

- センノシド(センノシド)
- センナ(アローゼン顆粒)
- ピコスルファート
ナトリウム
(ピコスルファート
ナトリウム内用液0.75%)

第2選択

上皮機能変容薬

- 腸管水分量増加
- ルビプロストン *妊婦禁
(アミティーザカプセル)
- リナクロチド
*食前投与(リンゼス)

胆汁酸

- トランスポーター阻害剤
- エロビキシバット
*食前投与(ゲーフィス)

その他

オピオイド誘発性 便秘症治療薬

- ナルデメジン
(スインプロイク)

膨張性下剤

- カルメロースナトリウム
(バルコーゼ)

過敏性腸症候群治療薬

- ポリカルボフィルカルシウム
(ポリフル錠、細粒)

浣腸

- グリセリン
(グリセリン浣腸液)

坐剤

- 炭酸水素ナトリウム・
無水リン酸二水素ナトリウム
(新レシカルボン坐剤)
- ビサコジル
(テレミンソフト坐薬)